

Windows10 バージョン 1803 の機能更新プログラムを適用するとクライアン トパソコンから接続出来なくなる現象がユーザー様から報告されました。 Microsoft から公式な案内はまだ無いようですが、以下の操作にて修復が可 能なことを確認致しました。



クライアントパソコンの kmp 特許があるフォルダ(通常は C:¥KmpSQL) にある kempos. cfg ファイルをメモ帳で開きます。

DB_Dir = "ODBC;DRIVER={SQL Server};SERVER=SERVER¥KEMPOS;UID=… ↑サーバー名

この文字で始まっている行を見つけて下さい。ここに変更を加えていきます。

対策 1

DB_Dir = "ODBC;DRIVER={SQL Server};SERVER=SERVER¥KEMPOS, 1433;UID=...

↑サーバー名

KEMPOS の後ろに, 1433 を加えてファイルを保存して下さい。この方法で通常に接続出来るようになったユーザー様がいらっしゃいますが、修復されなかったユーザー様もいらっしゃいます。その場合は次の方法を試みて下さい。

対策2

DB_Dir = "ODBC;DRIVER={SQL Server};SERVER=192.168.1.1¥KEMPOS;UID=…	
↑サーバー名	
	-'

サーバー名の代わりに IP アドレスを直接指定します。データベースがあるパソコンの IP ア ドレスが固定になっていないと、再び接続出来なくなってしまうかもしれませんので、先ず データベースがあるパソコンの IP アドレスを固定にしてから行って下さい。 上記いずれかの方法で正常に接続出来るようになりましたら、データベース があるパソコンを含め、各パソコンにて kempos. cfg ファイルに同様の変更を 加えて下さい。

何か不明な点がございましたらお問い合わせ下さい。

株式会社ネットワークス

東京都千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 4F (東京メトロ 麹町駅 2番出口右手) TEL:03-3556-2921 FAX:03-3556-2923 email:support@kempos.co.jp